



③ 地域環境の保全

社外ステークホルダーのご意見
 環境を壊さないような発電所づくりに
 取り組んでもらいたい
 P.29 設備形成における
 環境への配慮

1. 設備形成における環境への配慮

電力設備形成時には、設備や地域の特性に応じた適切な環境アセスメントの実施等により、環境配慮を図るとともに、周辺環境との調和に努めています。

環境アセスメント(環境影響評価)の実施

発電所などの建設にあたっては、環境影響評価法等に基づき、その周辺環境の保全を図るため、自然環境(大気、水質、生物)等の調査を行い、建設や運用が周辺環境に及ぼす影響を事前に予測・評価し、その結果に基づいて環境保全のための適切な措置を講じています。

【大岳発電所更新計画に係る環境アセスメント】.....

国内初の事業用地熱発電所である大岳発電所(大分県玖珠郡九重町)の老朽化を踏まえ、発電設備の更新計画(出力:12,500kW→14,500kW)に伴い環境影響評価法等に基づき2013年から実施してきた環境アセスメント手続きを、2016年7月に完了しました。植物調査の結果、発電所建設工事範囲内で確認された、ヒゴタイやアソコギリソウなどの希少な植物については、専門家に相談のうえ、工事前に移植を行うなど適切な環境保全対策を行います。



完成予想図



ヒゴタイ



アソコギリソウ

【新知名発電所7号機増設計画に係る環境アセスメント】.....

当社では、法や条例の適用とならない小規模な発電設備についても、地域の環境保全の観点から自主的に環境アセスメントを実施しています。鹿児島県沖永良部島で発電を行っている新知名発電所(大島郡知名町)の、7号機の増設計画(出力:4,500kW、2019年6月運転開始予定)に伴い環境アセスメントを実施しました。動物調査の結果、確認されたオカヤドカリ(国指定天然記念物)については、専門家に相談のうえ適切な環境保全対策を行います。



動物調査の様子



オカヤドカリ



詳細は [九州電力](#)
 > 関連・詳細情報(P2参照)
 > 環境アセスメントの手続き

用語集をご覧ください

- 環境アセスメント (環境影響評価)
- 環境影響評価法

ダム改造工事等による環境改善(耳川における取組み)

2005年の台風14号による記録的な降雨の影響で、耳川(宮崎県)では、山の斜面の崩壊や過去最大の浸水など土砂に起因する甚大な災害が発生したため、当社では、宮崎県主催の「耳川水系総合土砂管理に関する委員会」に参加し流域関係者と一体となって、土砂流下に必要なダムの改造工事や環境変化を把握するための環境モニタリング調査などを実施しています。

このダム貯水池に流れ込む土砂を下流に流す「ダム通砂運用」により、ダム上流域における川底上昇に伴う浸水リスクの軽減が図られるとともに、下流河川や沿岸域における川底低下や海岸浸食の抑制、河原の洗浄効果の促進等による生態系を含む流域環境の改善が期待されます。

土砂流下を行うためのダムの改造 (山須原ダム)



改造前



改造後(イメージ)

【海外でのダム通砂運用に係る技術・ノウハウの発信】

長年ダム排砂を実施しているフランス・ローヌ開発公社及び京都大学と連名で、アジア水力会議(2016年3月 ラオス開催)において、「水力発電ダムの計画におけるダム通砂設備の設計に関するアジア・ヨーロッパからの提案(邦題)」と題し発表を行いました。発表においては、耳川でのダム通砂運用検討で培った技術・ノウハウを踏まえ、ダム通砂設備を備えておくことは洪水後の河川流量が早期に平常化することや多様な土砂がダム内に蓄積するのを防ぐために効果的かつ重要であることを紹介しました。今後も、当社がダム建設や維持管理で培ってきた技術・ノウハウの国内外への提供・発信に努めていきます。

《耳川水系総合土砂管理に関する委員会(宮崎県主催)》

目的	● 耳川流域の総合的な土砂管理に関わる各種事業を地域、行政及び当社の連携のもと、継続的に評価・改善しながら進める。
メンバー	● 関係市町村長、漁協、森林組合、住民代表、学識者、宮崎県、国及び当社。
取組内容	● 流域共通の管理目標や基本理念及び行動計画の設定。 ● 流域の各事業に関する実施計画の評価・改善。 ● 当社は、河川の安全、水の利用及び環境の保全の観点から、中核であるダム通砂運用を継続的に改善。

無電柱化の推進

無電柱化については、都市景観への配慮や安全で快適な通行空間の確保等を踏まえ、全国大での同意(国土交通省、関係省庁、電線管理者等)に基づき1986年度から計画的に進めています。

これまでの取組みにより、当社管内では、市街地の幹線道路を中心に、約804km(2017年3月末現在)を無電柱化しました。

用語集をご覧ください

- 環境モニタリング
- 無電柱化
- 生態系